

2017年2月3日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2017年9号)

レブロン地区で邦人被害の窃盗事件が発生

1月31日(火)、リオ市レブロン地区路上において、邦人が被害者となる窃盗事件(車上荒らし)が発生しています。

1 発生日時

2017年1月31日(火)午後10時頃

2 発生場所

レブロン地区

Plataforma (ショーレストラン) 前屋外駐車場

アダルベルト・フェレイラ通り (Rua Adalberto Ferreira) とジウベルト・カルド
ゾ通り (Rua Gilberto Cardoso) の交差点付近

3 発生状況

- (1) 邦人が知人との会食のためイパネマ地区の飲食店に運転手付きの車両で訪れ、その間、運転手はレブロン地区の上記屋外駐車場で待機していた。
- (2) 運転手が用を足すため15分ほど駐車場を離れ、同所に戻ってみると、車両の鍵がこじ開けられた状態になっており、車内にあった邦人及び運転手のカバンが盗まれていることに気付いた。邦人のカバンの中には現金、私物等が入っていた。
- (3) 窃盗被害を把握後、邦人は速やかに文民警察観光警察署 (DEAT) に向かったものの、文民警察によるストライキが継続しており、その場では被害を受理してもらえず、文民警察の指示に従い、翌日、インターネットにて被害を申告した。

【当館から】

～車上荒らしに遭わないために

- なるべく路上駐車は避けましょう。
- 車を離れるときは、必ず窓を閉め、ドアロックを確認して下さい
- 数分でも車を離れるときには、貴重品を車内に置かないようにしましょう。
- 鞆をトランクに入れる場合も、入れているところを確認されてしまうと、トランクをこじ開けられて被害に遭うケースがあるので注意して下さい。